幌延深地層研究センター工事

発注者　　：国立研究開発法人日本原子力研究開発機構(JAEA)
施設所在地　　：北海道天塩郡原幌延長
調査見学時期　　：平成 27 年 9 月 10 日
工事概要

既存の研究施設である東濃地科学センター（岐阜県）が結晶質岩（花崗岩）の硬い地層を研究対象としていたのに対して、同センターは比較的やわらかい堆積岩を研究対象とできる場所に立地しており、平成 30 年度までに深度 500m の地下施設の完成を目指しています。現在は深度 350m の立坑と調査坑道の建設が完了し、坑内見学が可能となっています。（ＧＥＣニュース第３１３号より抜粋）